

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 はっぴーone号		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 7日		～ R8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 2家庭	(回答者数)	2家庭
○従業者評価実施期間	R7年 11月 1日		～ R8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 9名	(回答者数)	9名
○訪問先施設評価実施期間	R8年 1月 5日		～ R8年 1月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数) 2施設	(回答数)	2施設
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 1月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士が多く在籍しているため、保育園さんや幼稚園さんの状況の理解をして、取り組みやすい支援・助言に繋がられている。 言語聴覚氏が在籍しているため、言語面・コミュニケーション面の困りごとを専門的な視点で評価ができる。	・訪問先での情報を職員間で共有、カンファレンスを行い、日々の支援に活かしている。 ・訪問先と情報共有を行うことで支援の一貫性が図れている。 (食具の選定、トイレトレーニング、こだわりへの対応、)	・適切な評価、助言につなげられるよう、研修等に参加し学びを深める。
2	訪問支援後の面談を迅速に行い、ご家族と個々の子ども達の特性理解してもらいながら成長を実感し、喜びを共感する土台づくりを行っている。	・事前の書類調整や、面談、モニタリングを通じてご家族の心配している不安な気持ちを理解した上で、訪問後の面談時に発達状況や特性を含めてお話しさせて頂き、成長を共に喜び合える土台を築いている。 ・ご家庭でも、すぐに実践できる対応の助言を行っている。	・現在、保育所等訪問の報告面談は事業所にて実施することが主になっている。ご家族の負担に配慮しつつ、柔軟な方法で対応する。(オンライン、家庭訪問など)
3	訪問先と共に、子ども達の成長を見守り、困り感を共有し、より良い支援に繋げている。	・事業所アンケートにて訪問先の困りごとや成長と感じられることを踏まえ、訪問先の意見交換時に詳細を伺い、その都度、適切な助言が出来るように対応している。	・訪問時だけでなく、送迎時にもコミュニケーションを積極的に図り利用時の情報共有を行うと共に相互理解を深めていくことで、支援の一貫性を図っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援後のご家族への面談調整時期によっては、訪問先への報告書の提出に期間が開いてしまうこともある。	ご家族の就労の都合、体調の変化により、やむを得ない状況である。	訪問時と情報交換を行い、その場で支援員が観察した内容から適切アセスメントを行い、様々なケースに助言が出来るようスキルの向上を図る。
2	訪問時の調整書類が送迎時のやりのとり(FAXがない為)となり、訪問先とのやり取りに時間を要する。	利用者様がお休みされた際など書類をお渡しできず、時間がかかってしまうことがある等、やむを得ない状況である。	今後、FAXを導入予定。その後FAXでのやり取りに移行していく。 余裕を持った書類調整を心掛ける。また、電話等を活用しスムーズな調整が行えるように検討する。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育所等訪問支援 はっぴーone号

公表日 令和8年 2月 24日

利用児童数 2人

回収数 2

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	1				主に間接支援を行っている。直接支援を実施した際は使用教材を保護者に提示しながら面談を行う。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1	1				
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2					
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	1	1				
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1	1				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1	1				
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2					保育所等訪問がついているご家庭に初回ガイドラインの説明を実施していく。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1	1				
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1	1				
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1		1			改善に向けて保護者会の場を活用し実施できるよう検討していく。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	2					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1	1				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2					
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2					
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1	1					

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1	1			
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1	1			
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2				
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1	1			
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2				
	28	事業所の支援に満足していますか。	2				いつもはっぴーone号へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和8年 2月 24日

保育所等訪問支援 はっぴーone号

利用児童数

2人 回収数 2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1	1		・保育所等訪問の時にアドバイスをいただいて参考になります。 ・子どもの行動や言動はよく理解されていたと思う。	・今後も保育園さんと情報共有を行い、状況等を把握しながらお話をさせていただきます
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1	1		・事業所で取り組んでいる内容を知り工夫されているなどと思います。	・事業所で取り組んでいる内容を共有するとともに、保育所等訪問の中で得られた気づきや情報を職員間で共有し学び続けていきたいと思ます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2			・送迎の際にその日の様子を教えていただき、ありがとうございます。 ・療育先での様子を聞きました。	送迎時など利用者様の様子を丁寧にお伝えし、保育園の先生方と情報共有を図りながらより良い支援が出来るように努めます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	1		・（利用者様が）自分の言葉で気持ちを伝えられるようになってきている。	・利用者様の思いや気持ちを大切にしながら、課題や困りごとが軽減できるよう支援を行ってまいります
5	事業所からの支援に満足していますか。	1	1		・今後も連携しながら協力していきたいです。 ・行き渋りの際、本人と話をしたり気持ちの受容に努めてほしい。	・今後も保育園さんと連携を図りながら、より良い支援の提供に努めます。また、行き渋りの際などの支援の仕方を職員で情報共有を行い、安心して通所できるよう努めます。
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・利用して帰ってきた日はいつも満足した様子で帰ってきます。11月から通い始めた利用者様も慣れてきており安心してます。 ・何かありましたらお知らせください 					<ul style="list-style-type: none"> ・今後も安心して通所できる事業所を目指してまいります。また、利用者様や保育園さんでの課題や困りごとが軽減されるよう、ひとりひとりに合わせた支援を行ってまいります。今後も情報共有を行いながら連携していけるよう務めさせていただきます。 	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援 はっぴーone号		公表日 R8年 2月 24日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		1	教員教材があるのか確認が出来ていない	・事業所全体で確認する必要がある。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		1	配置基準を理解していない	・事業所全体で確認する必要がある。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1		日々のカンファレンスで振り返りは行い、改善点を話し合っている。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		現在、第一回目の評価表を配布中。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1		年末に職員面談を行う中で職員の意見を把握し、業務改善につなげている。また、今後は年2回職員面談を実施したい。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1		今回初めて評価表を配布している。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1		事業所内で研修がある際は職員が参加できるよう調整を行っている。 研修を受講した際は報告をし共有することで職員の資質向上に努めている。	訪問支援員は保育所等訪問連絡会や、研修に積極的に参加出来るように確保していく。
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1		保護者様と書面にてやり取りを行い、ニーズを把握し計画を作成している。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1		カンファレンスを活用し、共通理解できる場を設け、意見を出し合っている。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1		担当者会議や送迎時の情報共有を基に作成している。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1		支援員は必ず目を通し、保育所等訪問をさせてもらっている。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1		日々の記録で具体的なエピソードを残し、職員間で共有している。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1		保訪のガイドラインの確認が必要(個人的に)	・マニュアルを作成してあるため、共有を行い、確認を行う。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1		支援員は必ず目を通し、保育所等訪問をさせてもらっている。	計画作成時に目を通すように、呼びかける。 カンファレンス時間の活用。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1		カンファレンスを活用し、情報共有の場を設けている。	・今後も情報共有、収集を行い、支援に当たっていききたい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1		訪問後は必ずカンファレンスを行い、職員で今後の課題を共有するようにしている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	1		訪問先の支援方針を確認し、訪問先の取り組みを尊重しながら支援を行っている。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	1		訪問報告書を作成し、通園先やご家族様と統一した関わりができるよう努めている。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1		ご家族様との面談や訪問先との情報共有の中で計画に見直しが必要な場合は修正を行っている。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1		児童発達支援管理責任者が参加するとともに、セラピストや役職者が参加するようにしている。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1		契約時に保護者様とかかりつけ医の確認を行っている。また、保育所等訪問の際、情報共有の時間を設け連携が取れるように努めて	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1		移行支援シートを作成し、放課後等デイサービス等への引継ぎを行う予定。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1		11月から開所したため、外部の研修などには参加できていないが、これまで受講した研修などを職員同士で共有できるようにしている	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		1	個人的にはできていない。	・現在はそのような機会がないため、参加できるよう努めたい。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	1		日々の様子をサービス提供記録に記載できている。	・できたことだけではなく、課題等も共有するようにしている。引き続き取り組んでいきたい。今後、面談等も実施していきたい。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		1	事業所を開所したばかりで、そのような機会をまだ設けられていないが、面談などを設けて情報共有を行ってみたい。	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1		契約時に、保護者様に伝わりやすいよう例を示しながらお話しするようにしている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1		初めて訪問させていただく訪問先にはパンフレットをお渡しするなど工夫している。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1		担当者会議などのご家族様や利用者様の意向を確認したうえで支援計画を作成している。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1		ご家族様に口頭で説明をし、不明点がないか確認を行ったうえでサインをいただくようにしている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1		小さなことでも相談しやすい環境づくりに努めている。	・ご相談があったときには、保護者様、利用者様の気持ちに寄り添いながら早急に対応している。今後も続けていきたい。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1		開所したばかりで、保護者会など実施できていない。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1		相談やご意見があった際は、その日の内に回答ができるよう心掛けている。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1		LINEやHUGアプリ、毎月のお便りで発信している。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		個人情報は鍵付きのロッカーで適切に保管をしている。	
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1		職員間で保護者の人柄など情報共有を行い関わり方や話し方を配慮している。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1		送迎時など情報共有を行う中で、事業所での支援方法を共有することもある。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1		支援直後にカンファレンスを行っている。	・日頃ゆつくりと情報共有が出来ないため、今後もお時間をいただき情報共有に努めたい。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1		訪問報告書を通して情報共有を行っている。	事業所にて面談を実施し、支援の内容について共有を行っている為、引き続き取り組んでいきたい。
40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		個人情報は鍵付きのロッカーで適切に保管をしている。訪問時に知りえた情報は支援に必要な範囲でのみ共有し、守秘義務を徹底している。		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1		送迎の際などに利用者様についてお話をすることで信頼関係が構築できるよう心掛けている。	
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1		職員会議等で確認を行い、職員が把握し対応できるようにしている。	
非常時等の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1		施設内で危険な場所がないか確認し、危険がある場所にはクッションを貼るなど工夫している。	計画を全て把握できているわけではない。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1		ヒヤリハットがあったらカンファで報告し対策を検討している。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1		委員が中心となり、対応など考えられている。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1		委員が中心となり、対応など考えられている。	